

麻弥〔やや左・中〕

せーんぱい、こんにちは♪
ご気分はいかがですか？

部長〔やや右・中〕

ふん、何腑抜けた顔してんのよ。
自分の立場、分かってるの？

麻弥..

まあまあ部長、落ち着いてください。
私達は慣れますけど、先輩は初めてなんですから。
スタンガンで気絶させられて、
意識を取り戻したときには、裸でガッチリ縛られてた…なんて、
誰だつて混乱します。
説明してあげないと、分からないですよ。

部長..

はあ、しょうがないわね。
…あたし達チア部には、昔からのしきたりがあるの。
不甲斐ない選手は消臭奴隷にして、
チア部の努力と苦労を分からせるっていうしきたりよ。

麻弥..

（可愛く怒る）
さっきの試合、
先輩がエラーしたせいで、
危うく負けるところだったじゃないですか。
最終的には逆転勝ちできたから良かったものの、
私達チア部の応援が無駄になるところでした。
（…まで）

部長..

だから、あんたにはたっぷり反省してもらわないといけないの。
今日からあんたは、チア部専属消臭奴隷。
嫌な匂い、臭い匂いを鼻で吸い込んで、消臭する奴隷。
それがあんたの立場よ。

麻弥〔左・近・有声音囁き〕

何を嗅がせるかは決まってるませんが、最近のトレンドは足モノですね。

チアのとくに履く靴や靴下を嗅がせるんです。

運動後の靴下なんて、臭いものの代名詞みたいなものですね。

部長〔右・近・有声音囁き〕

あんたのことだから、

女の子の靴下は臭くないって思ってるかもしれないけど、お生憎様。

女の子だって、足は臭くなるっていう現実、嫌というほど教えてあげるわ。

麻弥〔左・密着・無声音囁き〕

ま、先輩ももういい年なんですから、女の子への幻想は、卒業しましょうね♪

部長〔右・密着・無声音囁き〕

もちろん、シューズだって相当な匂いよ。年単位で染み付いた匂いなんて、もう毒ガス兵器も同然♡

麻弥..

しっかり嗅ぎ比べて、感想教えてくださいね、先輩♪

部長〔右・中〕

じゃあ早速、消臭開始よ。

麻弥（まや）、あなたから嗅がせなさい。

麻弥〔左・中〕

え、いいんですか？

部長..

いきなりあたしのを嗅がせたら、気絶しちゃって罰にならないわ。こいつの嗅覚をちよつとは慣らさないわ。その間に、私は準備しとくわ。

麻弥..

分かりました。

すみません、準備をお願いします。

麻弥〔左・近・有声音囁き〕

…さて先輩、お待たせしました。

今日の応援の時も履いていた、チアシューズです。

脱ぎたて蒸れ蒸れで、くっさい蒸気が立ち昇ってます。

多分、先輩の予想よりずっとキツイ匂いですけど、息止めちゃダメですよ。ズルできないよう、口はガムテで塞いじゃいます。

先輩は消臭奴隷なんですから、

これから私達の臭い靴や靴下、いゝっぱい嗅いでもらいます。

諦めて受け入れてください。

（冷たく）

絶対逃しませんし、容赦もしませんから。

もう先輩は私達の許可なしには、綺麗な空気を吸えないんです。

靴の中も、よく見てください。

中敷きが黒ずんじゃってますね。

普段のハードな練習や、先輩達への懸命な応援で、

足から分泌された汗や垢が、たっぷりと蓄積されてます。

嗅覚を蹂躪するきつつい匂い、堪能してください。

お鼻に押し付けてあげます♡

麻弥〔左・密着・有声音囁き〕

しっかり消臭してくださいね。

靴の匂いを、先輩のお鼻というフィルターに通すんです。

今日の応援でもいっぱい汗かきました。

強烈な匂いとじっとりした湿気で、

鼻の中、満たされちゃいますね。

でも、先輩は消臭奴隷。

鼻が痛くなっても、匂いを吸うのはやめちゃダメ。

そんなことしたら、もっとひどい罰ですよ？

麻弥：〔左・密着・有声音囁き〕

消臭奴隷よりもさらに下の存在…

洗濯機にしちゃいます♪

汗でぐしょぐしょのぼつちい靴下、お口に詰められちゃいますよ？

しかも、一度洗濯機にされたらもうそれっきり。

選手どころか、奴隷の立場にも戻れません。

モノ扱いされて、女子の汚れものを綺麗にするだけの学校生活。

そんなの嫌ですか？

でも今なら、まだチャンスがあります。

消臭奴隷のお仕事をしっかりやれば、

人間に戻って、また試合にも出られますから。

辛くて苦しいでしょうけど、匂いを嗅いでください。

…ふふふつ、必死に嗅ぎ始めました。

素直ですね♡

部長：

あら、でも鼻息、もっと荒くできるでしょう？

麻弥：〔左・中〕

あ、部長。

準備、ありがとうございます。

部長：

いいわよ、あたしも好きでやってるんだし。

部長：〔右・近・有声音囁き〕

さ、あんたは覚悟しなさい。

罰はここからが本番よ。

あんたのちんこを、ぎゅって握って…。

SE：手コキ(低速)

部長：〔右・密着・無声音囁き〕

（妖艶に）

ほーら、女の子の手コキよ。

誰かにしてもらうのは初めて？

童貞には刺激が強すぎるかしら？

でもやめないわ。

これは罰なんだから。

あんたの意思は関係ないの。

（→→→まで）

部長：〔右・密着・有声音囁き〕

…ん、硬くなってきたわ。

ちよつと扱かれたらすぐ勃起。

ほんと、男つてしょうもない生き物ね。

ほら、無駄な抵抗はやめて、ちんこシコシコで興奮して、

蒸れたシューズの匂い、くんくんしなさい。

女の子の足を包み続けたチアシューズ。

鼻がじんじんしてくるでしょうけど、嗅ぎ続けるのよ。

SE：手コキ（中速）

麻弥：〔左・密着・有声音囁き〕

ふふふふっ、でも不思議ですねー。

これは罰なのに、どうして気持ちよくしてもらえるんでしょうね？

まあ、先輩の足りない頭で考えても分からないでしょうし、

頭の中、ねっとり濃厚な靴の匂いでいっぱいにながら、

気持ちよくなってください♡

部長：..

うちのかわいい次世代エースが履いた靴をくんくんできるなんて、
幸せなことよ？

くっさい匂いの中に、オスを興奮させるフェロモンも漂ってるわ。

あんたには過ぎた贅沢なんだから、

臭いの我慢して、めいっぱい吸い込みなさい。

性感が増して、もっと強い快感が味わえるわ。

麻弥..

先輩。

どちらにせよ臭い思いしないといけないなら、
いっぱい気持ちよくなったほうがお得ですよ？
ほら、臭ーいシューズを…。

くんくん、くんくん♡

くんくん、くんくん♡

鼻をしっかりと鳴らすのが作法ですよ？

部長..

そうよ、それにあたしたちの頑張りを知ってもらうために、
こんなことしてるんだから。

頭がクラクラしてもやめちゃダメよ。

麻弥..

それとも、鼻が麻痺しそうで遠慮してるんですか？
安心してください。

麻弥〔左・密着・無声音囁き〕

この後に嗅がせる部長のシューズや私達の靴下は、もっと臭いですから。
麻痺した嗅覚も目覚めさせますし、
慣れたり飽きたりすることはありえません。

麻弥〔左・密着・有声音囁き〕

だから手を抜かず、匂いを吸い取ってください。

今の先輩は消臭奴隷。

先輩の鼻や肺は、匂いを取るためのフィルターです。
臭い匂いをしっかりと吸引してください。

部長..

ん、ちんこビクビクしてきた。

そろそろこれの出番ね。

使ったことあるかしら？ オナホール。

あんたのきったない精液、部屋にぶちまけられたら、
たまったものじゃないもの。

偽物おまんこに中出ししてもらうわ。

ローションもたっぷり注いであるわよ。

あんたの貧相なちんこに…それ、

SE:オナホに挿入

部長..

一気に奥まで入れちゃう。

あははっ、ふーっ、ふーっ、ってすっごい鼻息。

こんな作り物のおまんこが、そんなに気持ちいいの？

部長:【右・密着・無声音囁き】

こうやって、ぎゅっ、ぎゅって握りしめたら、

中のゲルが吸い付いてくるのかしら？

..オナホコキ(低速)

部長..

このまま上下に動かしたらどう？

雑魚ちんこ、いっぱい気持ちいい？

麻弥:【左・密着・無声音囁き】

先輩、身体震わせてますね。

もしかして、もうイっちゃいそうなんですか？

部長:【右・密着・有声音囁き】

さすがに呆れるわ。

早漏にもほどがあるでしょ。

それとも、イけば許してもらえるとでも思ってるのかしら？
そんな甘い考えを抱いてるなら、後悔するわよ。

麻弥：【左・密着・有声音囁き】

辛い目に遭いたくないなら、射精は我慢したほうがいいですよ、先輩。
ま、時間の問題でしょうけど…。

部長：

ええ、最後まで我慢できた男なんていないもの。
にしても、ふふっ、あんたは弱すぎるけどね。

麻弥：

身悶えるのは自由ですけど、本分を忘れちゃだめですよ。

先輩は消臭奴隷なんですから、匂いを吸引し続けてください。
かかとからつま先まで、靴の内側や中敷きにこびりついた匂い。
可愛い女子のものとは思えない、チアシューズの激臭。

先輩のお鼻で吸いつくすんです。

部長のオナホコキで、ちんこがとろけそうですか？

ならそのまま、私の足の匂いでイってください。

足汗が染み付いているくっさいくっさいシューズ。

ずっしりした匂いのチアシューズ嗅ぎながらイきなさい。

麻弥&部長：

（同時に）

ほら、イけ。

女の子の靴の匂いでイけ。

くっさい足の匂いが大好きになれ。

イけ、イけ、イけ！

（……まで）

SE：射精音

部長：【右・近↓やや右・近】

…あはっ、あははっ。

何？ ホントにもうイっちゃったの？

あっははっ、ははっ…。

あんた、一生童貞でいなさいよ？

こんな貧弱ちんこ、誰も満足させられないもの！

麻弥〔左・近・有声音囁き〕

…ふふふっ、びゆるびゆる出ちゃってます。
ザーメン無駄打ち気持ちいいですねー。
でもー…。

部長〔右・密着・無声音囁き〕

オナホコキはやめないわよ♪
暴れても無駄。
拘束は絶対解けないわ。
ここからは快感地獄。
いつて敏感になったちんこ、容赦なくいじめるわ。

麻弥〔左・中〕

さて、消臭の成果は…。
くんくん…。
うえ、くっさあ…。

（可愛く怒る）

ちよっと先輩、全然消臭できてませんよ。
ホントに反省してるんですか？
後でやり直しですからね。
（→→→まで）

じゃ、部長。

オナホコキ、替わりますよ。

オナホコキ SE 停止

部長〔右・中〕

麻弥はいつも気が利くわね、ありがと。
さ…次はあたしの靴よ。
たっぷりと履きこまれたチアシューズ。
たまらなく臭いわよ。

部長〔右・密着・無声音囁き〕

脱ぎたての匂いを堪能しながら、
精一杯消臭しなさい。

履き口で鼻、覆っちゃうわ。

麻弥〔左・近・有声音囁き〕

ふふっ、新鮮な空気はもうおしまい。

吸えるのは、靴の中の生温かい空気だけ。
じっとりしてて、気持ち悪いですね。

部長〔右・密着・有声音囁き〕

でも、あんたは消臭奴隷なんだから、

このじめじめとした臭気で、肺を満たさないとイケないの。
あたしの激クサシューズの匂い、肺に染み付かせなさい。

麻弥..

先輩、どうですか？

私のシューズが甘い匂いに思えるくらい、
部長のシューズ、臭いんじゃないですか？

SE:オナホコキ(低速)

麻弥..

辛そうなところ悪いですけど、オナホコキも再開です♪
臭くて気持ちよくて、頭バカになっちゃいますね♡

部長..

あんたの頭なんて壊れても問題ないけどね。

鼻さえ機能してくれば、消臭奴隷として使えるもの。

ほら、中敷きの汚れまで吸い取るつもりで、

大きく息を吸いなさい。

このシューズ、買ってから一度も洗ってないの。

足からの分泌物が数年間染み込んだシューズの、特濃フレーバー。
たまらないわね。

麻弥〔左・密着・有声音囁き〕

先輩、苦しいですか？

臭いの、もう嗅ぎたくないですか？

オナホでシコシコ、辛いですか？

部長..

うんうん頷いてるけど、やめるわけないでしょ？

これはダメダメなあんたへの罰なんだから。

ま、匂いを全部吸い込んで、完全に消臭できたら、反省したってことで、おしまいにしてもいいけど。

麻弥〔左・近・有声音囁き〕

あはは、途端に鼻息荒くなりました。

すーすー、すーすーって、すっごい鼻息の音…。

そうですよ、消臭奴隷らしく、

ふがふが豚みたいに鼻鳴らして、

くっさい匂いを吸い込んでください

部長..

あんたの肺、アタシの足臭（あししゅう）で汚染されちゃうけど、まあ、知ったこっちゃないわね。

大事な場面でミスするような選手には、

新鮮な空気はもったいないもの。

こんなに臭くなるまで日々練習して応援してあげたのに、それが無駄になるところだったんだから。

アタシや麻弥だけじゃない、みんな怒ってるのよ。

ごめんなさい、ごめんなさいって、

頭の中で謝りながら、

むわっと広がる足の匂い、鼻から全部吸いなさい。

麻弥..

ほら、消臭手伝ってあげます♡

SE.:オナホコキ(中速)

麻弥..

ちんこを激しくシコシコシコシコ...♡

一往復ごとに、快感で頭真っ白になりますね。

もつともつと悶えてください。

男って間抜けですよね。

こんな弱点をぶら下げてるんですから。

おかげでしつけやすくて、助かってますけど。

部長..

あら？ あんたもしかして泣いてるの？

アタシの臭いシユーズの匂いと、

麻弥の激しいオナホコキ、もう耐えられなくなったの？

ホント、情けないわね...

部長:【右・近↓正面・近】

男の泣き顔なんてみっともないもの、見ていられないし、目隠しするわね。

目、閉じなさい。

アイマスクつけて、しっかり締めて:...っと。

ふふ、これでアタシ達は見苦しいものを見ずにすむし、

あんたも消臭に集中できて、一石二鳥ね♪

部長:【正面・近↓右・近・有声音囁き】

ほら、消臭再開よ。

まだまだ匂いが残ってるんだから。

うえっとなるチアシュー、しっかり嗅ぎなさい。

麻弥..

んーんーうなって、どうしましたか？

目隠しされて、部長のシューズ、さっきよりも臭く感じますか？

それともひよつとして、またイキそうなんですか？

だとしたらヤバすぎですよ。

消臭させながらのオナホコキ、これまで何回もやりましたけど。

ここまでの早漏雑魚ちゃんぽは先輩が初めてです。

忍耐力なさすぎですよ。

これじゃあ人間に戻っても、また不甲斐ないプレーを見せられそうです。

これはもう、つよつよちゃんぽになるまですつと、

消臭奴隷でいてもらうしかありませんね。

ここまでよわよわだと、もしかしたら一生消臭奴隷のままかもですけど…。
ま、それも先輩にはお似合いです。

部長〔右・密着・無声音囁き〕

ほら、もつともつと鼻息激しくしなさい。

中敷きに染みついた足の匂いとか、

つま先にこもったじとじと臭気を、

全部鼻から吸って消臭するの。

麻弥のオナホコキに身を委ねて、

目が眩む快感に悶えながら、

激クサシューズの中で呼吸をするのよ。

部長〔右・密着・有声音囁き〕

こんなことしたら、

女の子の臭い匂い嗅がないと勃たなくなっちゃうかもだけど、

雑魚ちゃんぽのあんたには、何も問題ないわね。

麻弥〔左・密着・有声音囁き〕

あ、この感じ、2発目イキそうですね。

いいですよー、イっても。

っていうかイってください。

いく瞬間が一番息荒くなって、消臭効果も大きくなりますから。

麻弥&部長..

(同時に)

ほら、イけ。

イけ。

雑魚ちんぽなんだから無駄な我慢しないでイけ。

イけ、イけ。

チアリーダーのくっさい足の匂いでイけ、イけ、イけっ！

(ここまで)

SE..射精音

部長【右・中】

あははっ、そう、いい反応ね

いつて最高に敏感になったところを、執拗に責められる

これが一番消臭効果でるのよね

あんたの喘ぎ声と鼻息、いいわあ

..きて、どんなものかしら

くんくん...

うーん、ほんの少しは薄くなったかしら。

麻弥【左・中】

え、ホントですか？

チア部で一番足が臭い部長のシューズをちょっととはいえ消臭するなんて。

部長..

射精直後責めがよっぽど利いたみたいね。

ずーっと悶えっぱなしで、息荒くしてたもの。

それじゃあ今度は、靴下を消臭してもらおうわ。

それも、アタシ達2人分の靴下を、よ。

麻弥、あなたの靴下とアタシの靴下、いっぺんにここに嗅がせてあげて。

オナホシコシコはアタシが代わるわ。

オナホコキ SE 停止

麻弥..

はい、任せてください。

ふふ、先輩は果報者ですよ。

女の子の内緒の匂いを、2人分もいっぺんに楽しめるんですから♡

右手に私の靴下。

左手に部長の靴下をはめて…。

麻弥【左・密着・有声音囁き】

鼻を覆ってあげます♡

靴下の蒸れ蒸れ臭気を鼻の中にプレゼントです♡

部長【右・密着・無声音囁き】

くさくさ靴下ドームに閉じ込められちゃったわね。

たつぷりの足汗でぐしょぐしょになりながら、

シューズの中で蒸らされた、アタシ達のハイソックス。

強烈に酸っぱい匂い、漏らさず全部吸い込むのよ。

麻弥..

靴下とシューズ、どっちが臭いかって、部内でも意見別れるんですよ。

シューズ派の子も多いですけど、私達は靴下派なんです。

先輩はどう思います？

チアシューと靴下、どっちが臭いですか？

消臭完了したら、教えてくださいね♡

部長..【右・密着・有声音囁き】

あら、オナホの中で雑魚ちゃんぽ、また大きくなってるわ。

ダブル靴下臭責めでちゃんぽ膨らみますなんて、

頭、完全にバグっちゃったのね。

ほおら、キュって握り込みながら捻ってあげる。

SE:オナホコキ(低速)

部長..

中のうねうねが亀頭に吸い付いてたまらないわね。すぐにでも逃げ出したいのに、気持ちいいのがずっと続いて辛いわね。

麻弥..

ふふっ、偉いですよ先輩。

気持ちいいのを受け入れて鼻息荒くして、

靴下の臭い匂い、いっぱい吸い込んでますね。

ほら、もっともっと嗅いでください。

試合当日に限らず、日々練習を頑張っていることが分かるように、チア部員には靴下を連履きする習慣がついてるんです。

日に日に臭くなっているって、ホントやばい代物になりますけど、

ここまでしないと、先輩みたいなダメ選手には伝わりませんから。

感謝と反省の意を込めて、激臭靴下の臭い、嗅ぎ尽くしてください。

部長..

何日履いたか分かるかしら？

当てられたらご褒美...って思ったけど、口塞いでたわね。

じゃ、不戦敗つてことでお仕置きよ。

麻弥..

あっはは。

部長、相変わらず意地悪ですねえ。

先輩はご愁傷様です♡

部長の本気のオナホコキ、超強烈ですよ。

ただでさえ弱いちんぽの、一番敏感なところを、

何度も、執拗に、徹底的に責め上げるんですから。

でもそのおかげでたっぷり反省できますし、

鼻息もこれまで以上に荒くなって、

私達の靴下もしっかり消臭できますよ♡

部長..

あんたは何秒で音を上げるかしらね。それっ。

SE:オナホコキ(中速)

部長..

亀頭をシコシコくちゅくちゅ♡

シコシコくちゅくちゅ♡

シコシコくちゅくちゅ♡

シコシコくちゅくちゅ♡

麻弥..

快感激しすぎて、ちんこイかれちゃいそうですね。

でも悪いのはミスした先輩ですから、

諦めて受け入れて、悶えながら反省して、

くんくん消臭してくださいね。

部長..

あんたが2回もいったから、オナホの中、ぐちよぐちよ。

扱かれっぱなしで感度も上がりにながって、

最初よりもずっと気持ちいいかしら？

麻弥..

お鼻も臭いのずーっと嗅がされて、じんじんしてきちゃいますか？

いつそ麻痺できたら楽なのに、

どんどん臭いものを嗅がされて、

慣れることもできませんね。

麻弥【左:密着・無声音囁き】

先輩、どうですか？

私達の臭い臭い靴下。

蒸れまくって湿りまくってるハイソックス。

女の子のものとは思えない凶悪な匂い。

足臭(あししゅう)地獄、辛い？ 苦しい？

頭の中ぐちゃぐちゃにしながら、反省しましょうね♡

部長..

もう許してほしい？

ダメよ、まだまだ許さないわ。

アタシ達の靴下、まだ全然消臭できてないじゃない。

ここまで匂いが漂ってきてるもの。

もっともっとくんくんしてもらうわ。

部長【右・密着・無声音囁き】

ほーら、

シコシコくちゅくちゅ♡

シコシコくちゅくちゅ♡

シコシコくちゅくちゅ♡

シコシコくちゅくちゅ♡

一瞬だって休ませない。

嗅いで悶えて嗅いで悶えて、

いっぱいいっぱい反省しない。

麻弥【左・密着・有声音囁き】

亀頭いじめられると自分のペースで息できなくて、

臭い匂いに咽せちゃいますね。

でも先輩は消臭奴隷なんですから、

気遣ってなんてあげません。

奴隷に許されるのはご主人様に従うことだけ。

私達が消臭しろと言ったら、

どれだけ蒸れ蒸れで濃い匂いだろうと、

お鼻で吸い込まないといけませんし、

イケと言ったら、

何度目だろうと射精しないといけないんです。

先輩の意思は関係ありません。

部長：【右・密着・有声音囁き】

ほらほら、ここはどう？

カリ首の段差♡

ぷにゅ。ぷにゅむにゅむにゅなひだに吸い付かれると、

否が応でも精液生産されて、

もうイきたくないって思っても、

射精感がどんどん膨らんできちゃう。

あんたのちんぽ、弱点だらけね。

どこを責めてもよがるんだもの、笑っちゃうわ。

麻弥：【左・近↓正面・中】

ふふっ、私もまた責めたくなってきたやいました。

消臭奴隷としてまだまだ未熟な先輩に危機感もってもらうため、

お試しで洗濯機にしてあげます♡

口のテープを端っただけ剥がして、

靴下片方詰め込んでいます♡

汗だくでとっっても濃厚ですよ♡

じっくり味わってください。

ハイソックスだと、1枚でお口、パンパンになりますね。

部長：

あはは、こんな目に遭わされて、人間に戻れるのかしら？

もういつそ、ずっと消臭奴隷や洗濯機のままでいる？

アタシは構わないわよ、汚れた靴や靴下を綺麗にしてくれるのは助かるし。

それにこんな雑魚ちんぽ、人間に戻っても使う機会なんてないでしょうし、

アタシ達のおもちやにされてるほうが、雑魚ちんぽくんも幸せじゃないかしら。

こうやってひねりながら扱いたら、

ちんぽ全体を吸われてるみたいで、辛いくらい切ないわね。

麻弥：【正面・中↓左・近】

先輩、喜んでください。

もっと切なくしてあげますね。

靴下をまた鼻に押し当てて…。

麻弥【左・密着・無声音囁き】

空いた片手で、ぷっくり可愛い乳首を…、

すりすり…すりすり…。

すりすり…すりすり…。

すりすり…すりすり…。

すりすり…すりすり…。

指先で撫でてあげます♡

胸の奥から気持ちいいの、

いっぱいいっぱい湧いちゃいますね。

お口とお鼻は蒸れ蒸れ靴下で埋め尽くされて、

けれど乳首とちんぼは気持ちよくて、

いよいよホントに頭、おかしくなりそうですか？

じゃ、完全に壊しちゃいます♡

無防備なお耳を…、

(耳舐め)

じゅる…じゅぶ…♡

ちゅぶ…じゅる…じゅるる…♡

ん、んちゅ…ん、ちゅぶ…ちゅる…♡

ちゅるる、ん、じゅる、んぶ、ちゅ、じゅるる…♡

ん、じゅる、ん、ちゅぶ…♡

部長..

麻弥の耳舐め、絶品でしょ？

ちんぼいじめもラストスパートよ。

一番弱いところをノンストップで、

SE:オナホコキ(高速)

部長..

(だんだん速く)

シコシコくちゅくちゅ♡

シコシコくちゅくちゅ♡

シコシコくちゅくちゅ♡

シコシコくちゅくちゅ♡

麻弥..

(耳舐めしながら)

乳首もお耳も、ちんぽも気持ちいいですね...♡

ん、ちゅ、んちゅる、んぷ、じゅる...♡

もう、臭いのも気持ちいいですか...？

ちゅぷ、ん、んじゅるる、んぷ、ちゅる...♡

ん、んじゅる、んぷっ、ちゅ、ちゅる...♡

ちゅるる、んん、ちゅ、んぷ、ちゅる...♡

ちゅぷ、んちゅ、じゅるる、んちゅるる...♡

部長..

ほら、頭も耳もちんぽも壊れちゃいなさい。

全身気持ちよくなりながら、

くっさい蒸れ蒸れ靴下の味と匂いでイけっ！

イけっ、イけっ！

SE..射精音

オナホコキSE停止

麻弥..【左・密着・有声音囁き】

ふふっ、どうでしたかぁ、先輩...？

その様子だと、完全に壊れちゃったみたいですね...？

部長..【右・近↓やや右・近】

消臭奴隷兼洗濯機の完成ね。

明日からは、チア部全員の汚れものを綺麗にしてみらうわ。

アタシや麻弥以外にも、シューズや靴下はみんなとっても臭いの。

楽しみでしょ？

麻弥【左・近↓やや左・近】

女の子の臭い匂いに埋もれながらあ…、

気持ちよさに悶絶する日々が待ってますよ、先輩…♡

麻弥&部長..

(同時に)

あは、あはははっ

(……まで)